

危機を乗り越え、さらなる実力の向上と発展へ



常務取締役

塚本 裕

山陽特殊製鋼技報第17巻の発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

一昨年年央に発生いたしました、米国発の金融危機を契機として、我が国経済を含め、世界全体の経済活動は急減に落ち込み、「百年に一度」と言われるほどの深刻な不況に突入いたしました。我が国特殊鋼業界におきましても、実需の減退に加えて在庫調整が発生し、未曾有の生産減に直面して参った訳で有ります。

この間当社は、第7次中期経営計画で掲げた「高信頼性鋼の山陽のブランド力の更なる向上による企業価値の増大」の経営基本方針につきまして、これをいささかも揺るがすことなく堅持し、この危機的状況を徹底したコスト・ダウン努力等によってしのぎつつも、

- ・ 非価格競争力の強化を通じ、高度化する需要家ニーズに対応する
- ・ 将来の堅調な需要に対応出来る供給体制の構築を図る
- ・ 環境対策の確実な実行を行う

等々の経営上の重要施策につきましては、引き続き強力に継続・推進して参りました。

今回、本技報にてご報告申し上げる、各種の技術論文や新製品、環境関連の新規設備のご紹介、或いはものづくり日本大賞優秀賞の受賞例等のご紹介は、いずれもこうした、継続的な当社の努力の一端をご紹介申し上げます。私ども山陽特殊製鋼といたしましては、このような継続的な研究開発努力を通じ、お客様のニーズにいち早くお応えし、お客様と共に歩み、延いては当社自体も将来に向けて、力強く発展して参りたいと願っております。

幸い、一時は極めて深刻な事態にいたった経済状況も、最近ではやや落ち着きを取り戻しております。その一方で、中国・インド等の新興国経済の発展はまことに目覚ましいものがあり、さらには、低炭素社会の進展につきましては、その切迫度を増して来て居ります。こうした新たなる環境の変化に追従し、或いは先んずることを通じ、お客様各位のお役に立ち、広く社会に貢献する企業で有りつづけたいと念じて居ります。

今後とも益々のご指導、ご鞭撻を御願いたします次第です。